

一般質問

・御前崎市内の学校再編について
・時代の変遷による本市のPTA活動について



川口知幸

問

市内小中学校の再編について、市民からの意見収集や策定のための組織体制の要望をしたが、昨年9月以降の進捗を伺う

答

意見収集については市民の皆様の見解を取り入れ、新しい「御前崎市教育振興基本計画」などに反映してまいります。組織体制については、関係各所と連携し引き続き検討してまいります。

問

昨年の9月議会で「本市にわたる再編がどうあるべきか研究をしているところ。」と回答を頂いたが、今後の方針は明らかになったのか

答

他市の状況や事例の調査を続けております。地域の良さを活かして教育の質を確保し、充実した学びを保障することを基本方針と考えております。

問

御前崎中学校に通学する地頭方地区の生徒は、2033年には現在計画が進んでいる牧之原市立の中学校に通学が決定したと聞いたがそのとおりか

答

義務教育学校を令和15年度開校に向けて進めると報告

問

を受けております。本市も教育の質を確保し、学校の在り方を考える必要があります。引き続き牧之原市と協議を進めてまいります。

問

本市にはスクラムスクール協議会という特色ある活動があるが、様々な社会変化にどのように対応していくのか

答

時代の変化に即した活動を維持し、子供たちの健やかな成長を学校・家庭・地域が一体となって支えていけるよう、環境整備に努めてまいります。

問

市内の小中学校のPTA加入率はどの程度か

答

加入率は、ほぼ100%となっており、子供たちの健やかな成長のために、教育活動へご協力をいただいております。

問

本市では、特色ある活動はどのようなものがあるか

答

奉仕作業や通学点検など、教育環境の整備や子供たちの安心安全の確保に向け、積極的に活動していただいております。

一般質問

・市内農業の将来展望について
・若者のスポーツ振興とその施設整備について



村田明彦

問

農業の担い手支援、新規就農、基盤整備等、農業の将来展望について伺う

答

担い手支援については、新規就農者に対して、県やJAと共同で、経営の評価と指導を定期的に行っています。また、認定農業者に対しても、補助金や融資制度を活用した支援を継続しています。基盤整備については、比木地区の水田基盤整備事業が継続され、朝比奈地区では地元農家との調整が完了し、事業同意の取得を進めております。新たな取り組みについては、先端技術を活用したスマート農業や、地域の農家が共同で取り組む集落営農の手法などについて検討してまいります。

問

若者のスポーツ振興とその施設整備について伺う

答

スケートボードやBMXなどは、特に若者のスポーツ振興に有効であると考えます。本年も開催されたサーフィンの世界大会では、アーバンスポーツの体

験会も実施され、多くの子供が参加しております。スケートボードやBMXの施設などは、野球場やプールなどの施設と比較すると、比較的费用が抑えられると予想されますが、本市のスポーツ施設の維持管理状況は、多額の費用が必要となっており、新たなスポーツ施設を整備することは難しい状況です。サーフタウン構想において、マリンスポーツの推進を考えており、今後も民間の力を活用しながら、スポーツ振興に取り組むとともに、近隣市におけるアーバンスポーツなどの施設状況を把握し、本年度中を目途に調査・研究してまいります。

